



新学術領域 意志動力学の創成と推進 共催
同志社大学心理学部「ヒューマン・モチベーション」
オンライン公開講座 2021

モチベーションと覚醒の科学

公開期間 1月19日(火)~1月25日(月)

モチベーションは、報酬系・覚醒系や前頭前野、大脳辺縁系、基底核などさまざまな脳部位が関与して成立すると考えられる。本講義では覚醒や情動、報酬系に関わる脳領域がどのように大脳皮質と関連しながらモチベーションを制御しているか概説する。

講師 **櫻井 武** 先生

(筑波大学医学医療系教授/国際統合睡眠医科学研究機構副機構長)

筑波大学医学専門学群卒，同大学院医学研究科修了，博士（医学）学位取得。筑波大学基礎医学系講師，テキサス大学 HHMI 研究員，筑波大学基礎医学系准教授，筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授，金沢大学大学院医薬保健総合研究科教授などを経て，2016年より現職。筑波大学大学院在学中に，血管収縮因子エンドセリンの受容体を単離。テキサス大学に移り，柳沢正史教授とともにナルコレプシーの原因となるオレキシンを発見。2020年に，視床下部に存在し，冬眠様状態を誘導する Q ニューロンを発見，マウスやラットに人工冬眠様状態を惹起することに成功。



申込み・お問い合わせ

メールのみ rs-mc28@mail.doshisha.ac.jp 事務局：森村
メールの件名を「同志社大学心理学部オンライン公開講座 2021 申込み」とし、
本文に「①氏名（フリガナ）②年齢 ③E-mail アドレス ④電話番号」を記入の上、
1/22（金）午前9：00までにお申込みください。

科研費
KAKENHI



<http://willdynamics.com>